

2024年 南房総市の住民満足度および観光に関する 市民アンケート 結果報告書

主催：南房総市観光協会

アンケート期間：2024/11/1～2024/12/27
回答数：197

報告書作成日：2024/1/20

本アンケートの説明

1. 調査の目的

南房総市の住民満足度、および観光に関する住民の意識を調査すること。

2. 回答者

南房総市に居住している、または南房総市で働いている、あるいはその両方に該当する人。

3. 回答期間

2024/11/1～2024/12/27

4. 回答方法

南房総市観光協会公式サイトに設置されたWebページから回答

5. 回答者数

197人

本報告書の説明

1. 選択肢集計にて

①回答者プロフィール、②住民としての満足度、③観光に対する取り組みの認知、④観光の影響、⑤観光客と接する機会、⑥域外へ伝えたい南房総市の魅力、⑦観光をきっかけとしたまちづくりへの関心を聞きました。

2. 自由記入欄にて

観光客にもっと喜んでもらうためのアイデア、伝統行事や文化の継承についてのアイデア、観光施策に対する評価、その他(自由記入)を聞きました。

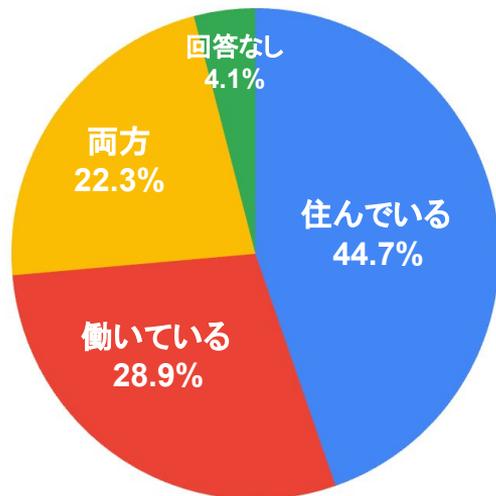
3. 本報告書について

上記1、2について、および自由記入の意見を集計しました。

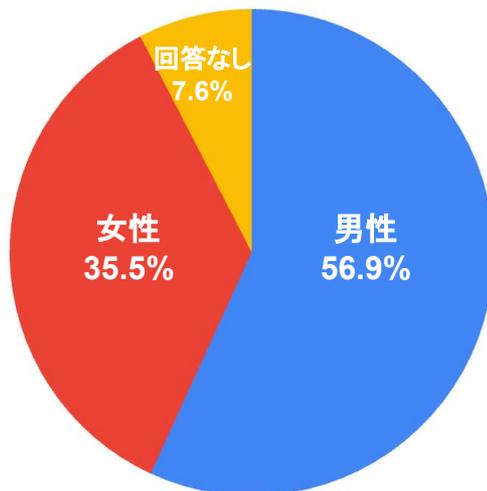
最終ページに選択肢集計の総数を掲載しました。

①回答者プロフィール（関わり・性別・年齢）

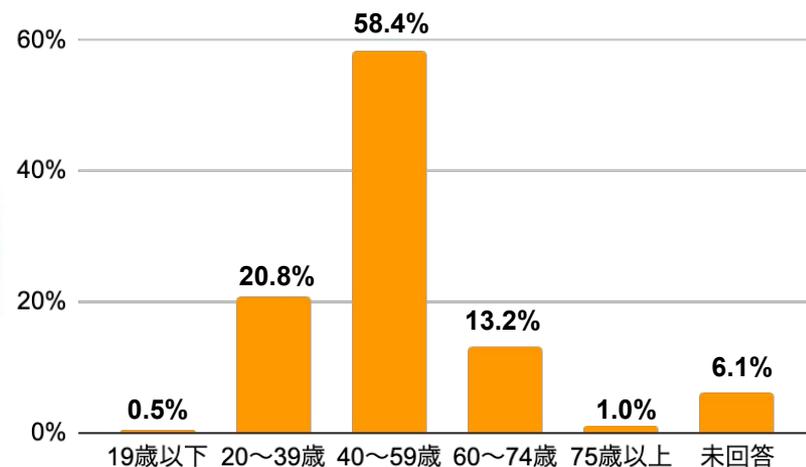
南房総市に



性別



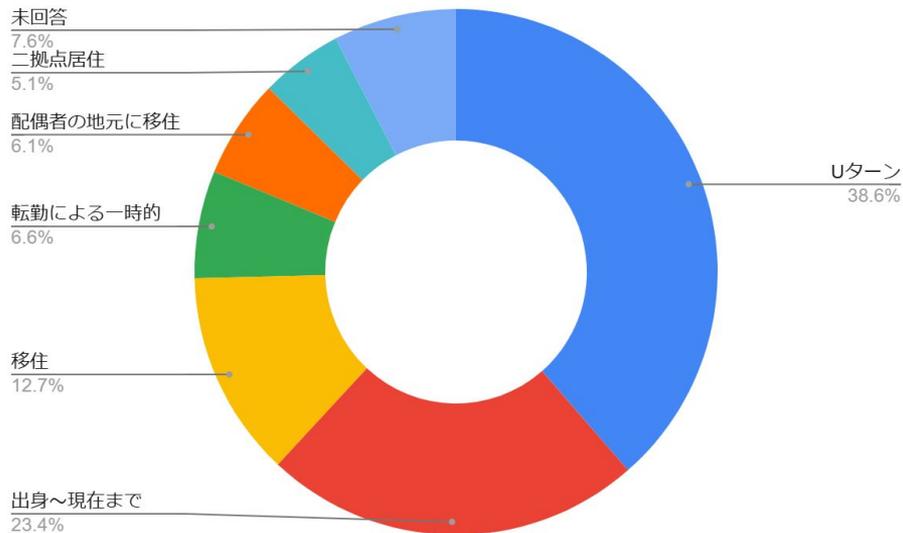
年代



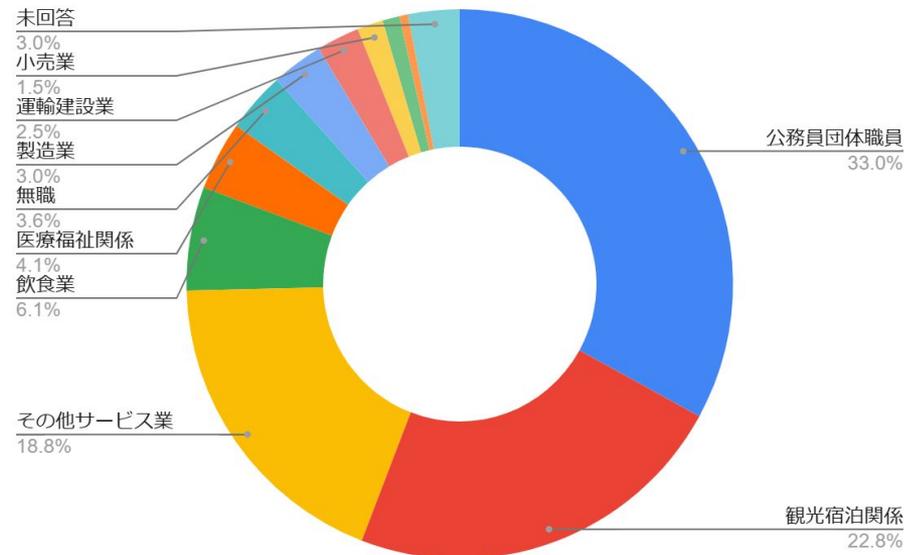
- 回答者数が去年から66人増加し回答者は60才までの勤労世代が約80%となった。

①回答者プロフィール（居住期間・職業）

居住期間

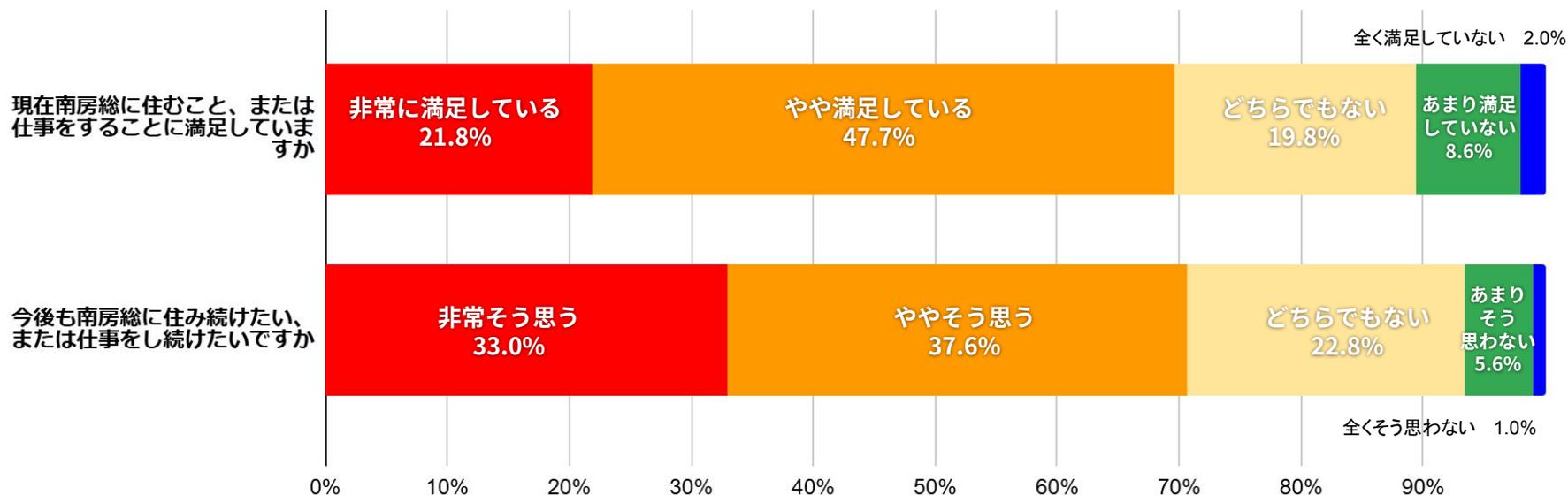


職業



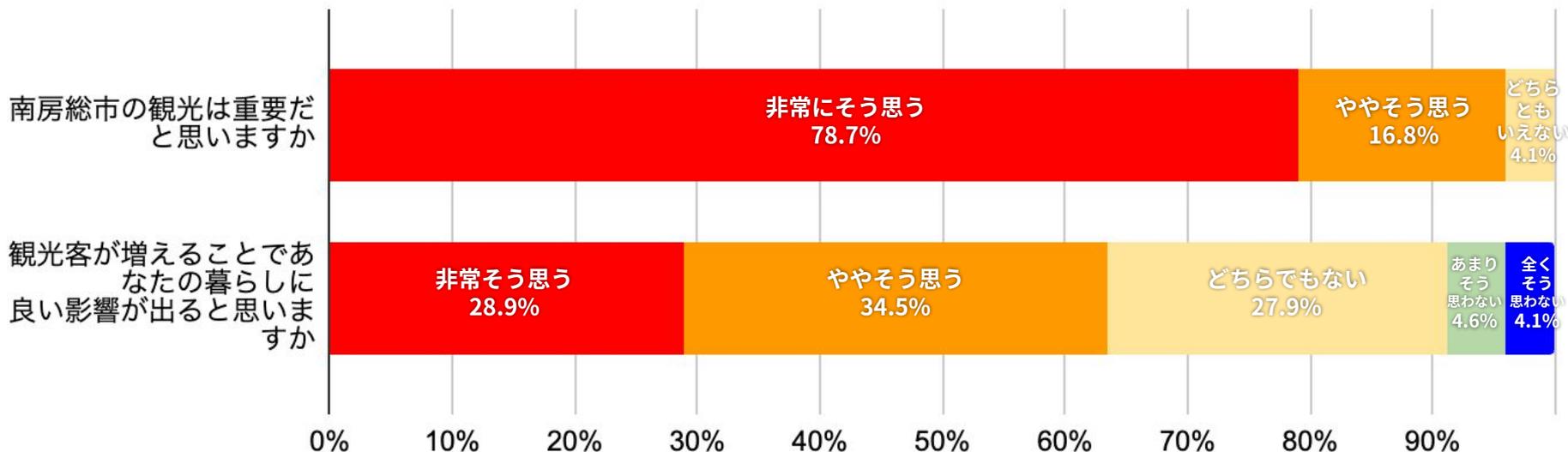
- 前は出身者と移住者の比率がおおよそ1：1だったが、今回は出身者が62%、それ以外は38%だった。Uターン者の回答率が高い特徴が見られた。
- 回答者職業は前回に引き続き公務員・団体職員、観光宿泊従事者が多かったが、前は上記合計が65.6%だったところから今回は55.8%となり、関係者以外の職種の回答者の比率が増えた。

②住民満足度（住みやすさ・住み続けたさ）



- 現在の住みやすさについて、「非常に満足している」と「やや満足している」の合計を好意的な意見とすると、前回61.8%、今回が69.5%が好意的であり、好意的の比率が上がった。
- 現在の住みやすさについて、「あまり満足していない」と「全く満足していない」の合計を否定的な意見とすると、前回13.7%、今回10.6%が否定的であり、否定的な比率は下がった。
- 好意的な意見が増え否定的な意見が減ったことから、前回に比べて住みやすさの満足度は向上したといえる。
- 今後も住み続けたいかという問いには、好意的が前回71.8%から今回70.6%におよそ1%減少、否定的が前回7.6%から今回6.6%に減少、どちらでもないは前回19.8%から今回22.8%に上昇した。
- 現在・今後についておよそ7割が好意的であることから、総合的に住みやすい・住み続けたい地域であることがいえる。

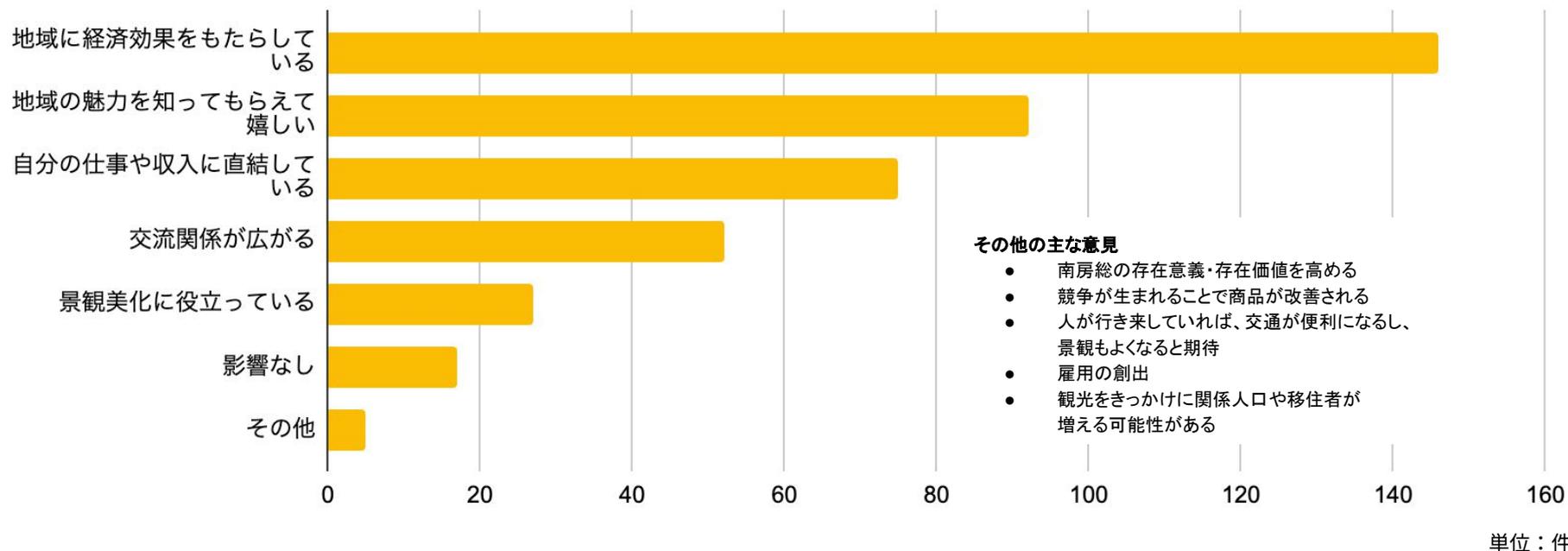
③観光による影響（重要度の認識、影響の有無）



- 観光の重要性については否定的な意見が一切なく、95%以上の住民がその重要性を認識していた。
- 観光客が増えることによる良い影響があるかについて好意的だったのが63.4%となった。これは観光宿泊関係と公務員団体職員の比率を足し合わせたものと概ね一致していた。
- 観光客が増えることによる良い影響が出ないと回答したのは、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を足し合わせた8.7%だった。

③観光による影響（良い影響）

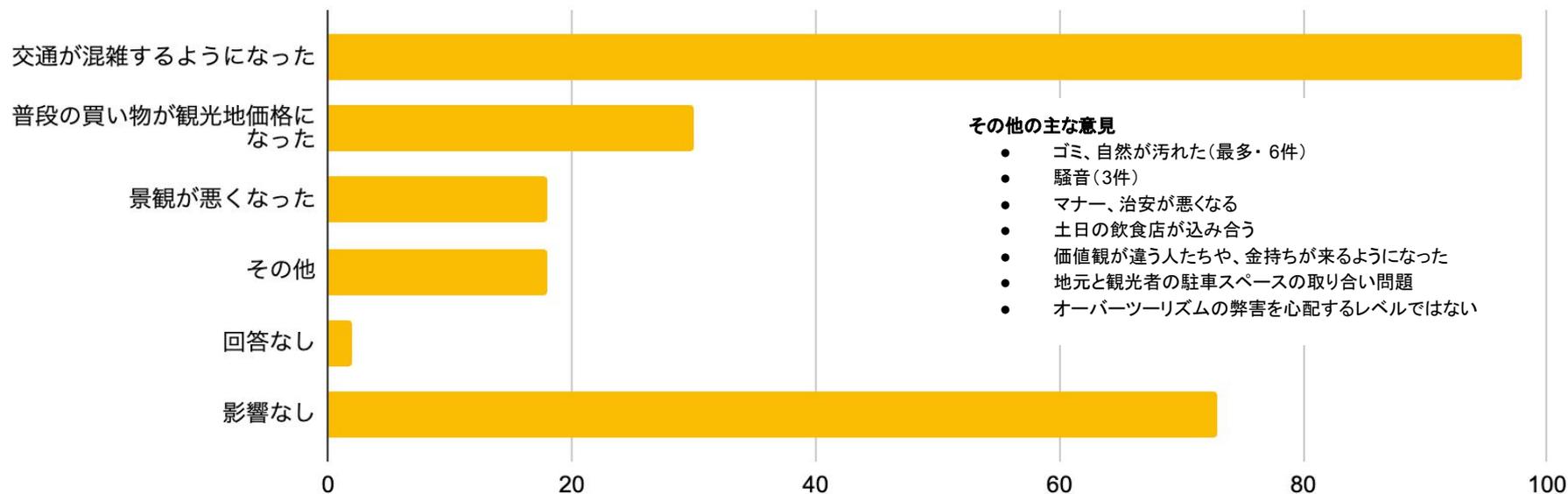
※複数回答



- 複数選択可能な問いで414件が回答された。うち17件は良い影響がないことを示す「影響なし」という選択肢であり、これを全体から差し引くと397件の良い影響が表明あることが確認された。
- 選択肢の中で最も多かったのは地域への経済といった直接の影響で、地域の魅力を知ってもらえて嬉しいといったシビックプライドに関するものが続いた。
- 自由記入欄に記載のあった「雇用の創出」や「関係人口や移住者が増える」といった、まちの活性化に関する良い影響が期待されることも確認できた。

③観光による影響（悪い影響）

※複数回答



その他の主な意見

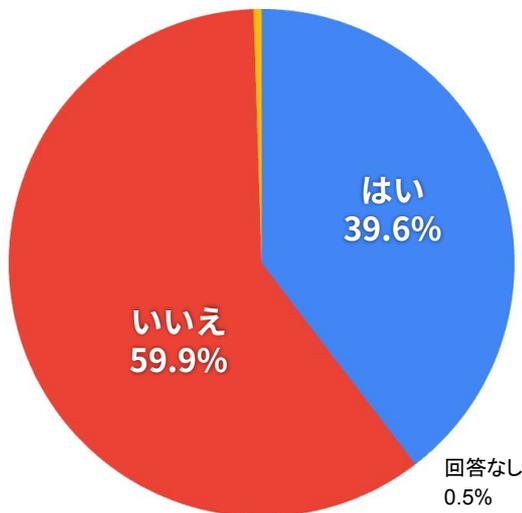
- ゴミ、自然が汚れた(最多・6件)
- 騒音(3件)
- マナー、治安が悪くなる
- 土日の飲食店が込み合う
- 価値観が違う人たちや、金持ちが来るようになった
- 地元と観光者の駐車スペースの取り合い問題
- オーバーツーリズムの弊害を心配するレベルではない

単位：件

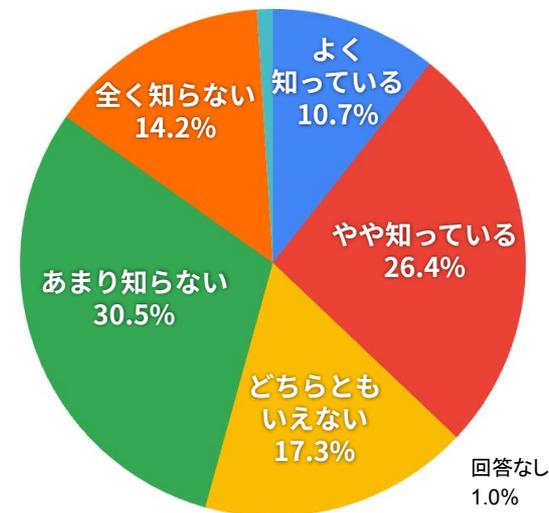
- 回答総数は237件、うち悪い影響がないことを示す「影響なし」が2番目に多く73件あり、164件の悪い影響が挙げられた。
- 悪い影響は良い影響として表明された397件と比較すると41%程度にあたる。これはページ7で示したように、観光客増加による良い影響がないと答えた比率が低かったことから、強いて何か（悪い影響を）挙げるなら、といったニュアンスもありそうだ。
- 最も多かったのは交通の混雑についてで、車社会の当自治体にとっては強い影響と認識されているようだ。
- 自由回答欄で最も多かったのは、ゴミが捨てられることだった（6件）。来年度の選択肢に含めても良さそう。

④-1 観光に対する取り組みの認知

南房総市観光協会が、観光まちづくりにおいて「司令塔」の役割を担う「地域DMO」に登録されたことを知っていますか？



南房総市や観光協会の具体的な実施事項を知っていますか？



- 南房総市や観光協会の取り組みがどれだけ市民に認知されているかに関する設問では、南房総市観光協会が「地域DMO法人」に登録されたことを知っていると答えたのがおよそ4割だった。これは市や観光協会の具体的な実施事項を「よく知っている」、「やや知っている」を足し合わせた37.1%と概ね一致しており、関係者には認知されているという結果となった。

④-2 観光施策で評価できる点（自由記入より抜粋・ポジティブ）

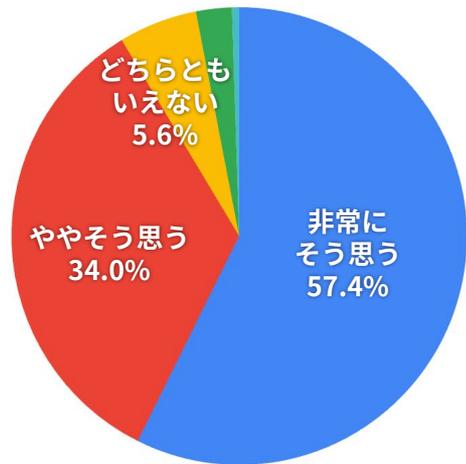
- 道の駅が充実している
- 観光地域づくりに積極的に取り組んでいる点
- 観光協会が様々な事業者やプレイヤーをバックアップしている
- DMO登録ができたこと
- 海や山といった自然環境の整備を行っている
- SNSやHP、イベントなどの情報発信
- やる気のある職員さんがいること
- 海女祭りでの観光客の海女体験など、伝統を新しい方向へ繋げていること
- ジャズフェスティバルやストリートピアノなどの文化度の高いイベントを企画・運営している

④-3 観光施策で評価できない点（自由記入より抜粋・ネガティブ）

- 様々なことを仕掛けているが、年間スケジュールが良くわからない
- イベントだけやっている感がある
- データに基づく分析や施策、過去の活動の結果検証を踏まえた現状分析から向かうべき
- 道の駅にお金をかけ過ぎ
- 宿泊施設や魅力的なお店が欲しい
- 観光サイン(史跡のガイド看板等)や道路・交通網の整備、道路の雑草処理
- 観光資源を活かせていないのではないか
- PRが足りない等漠然とした不安

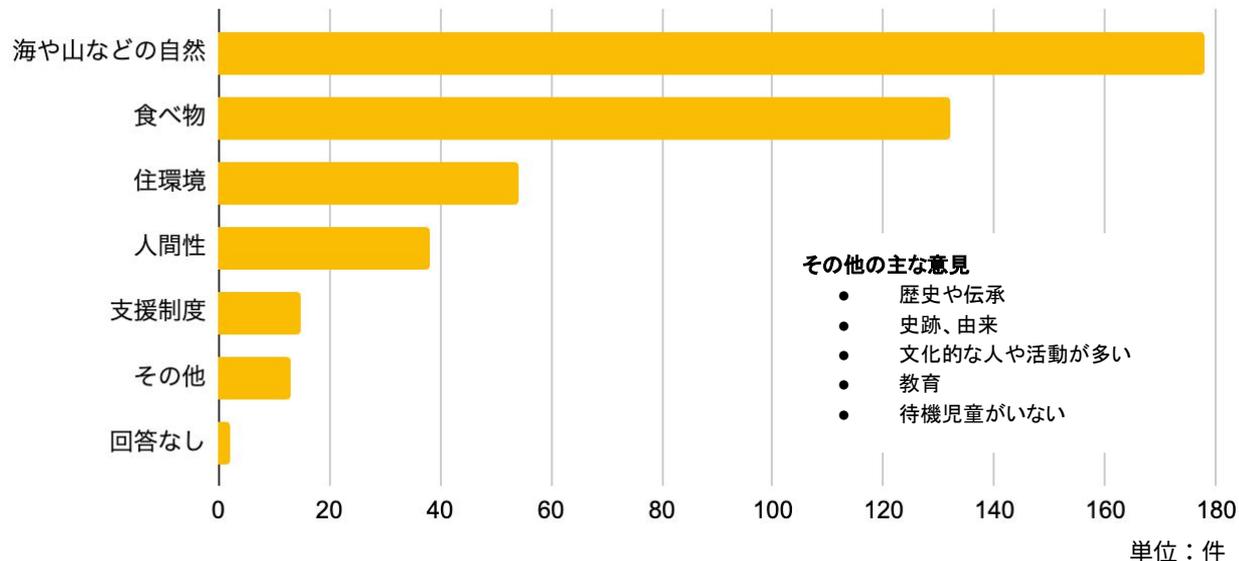
⑤南房総市の魅力について

南房総市の魅力を域外の人に伝えたいですか



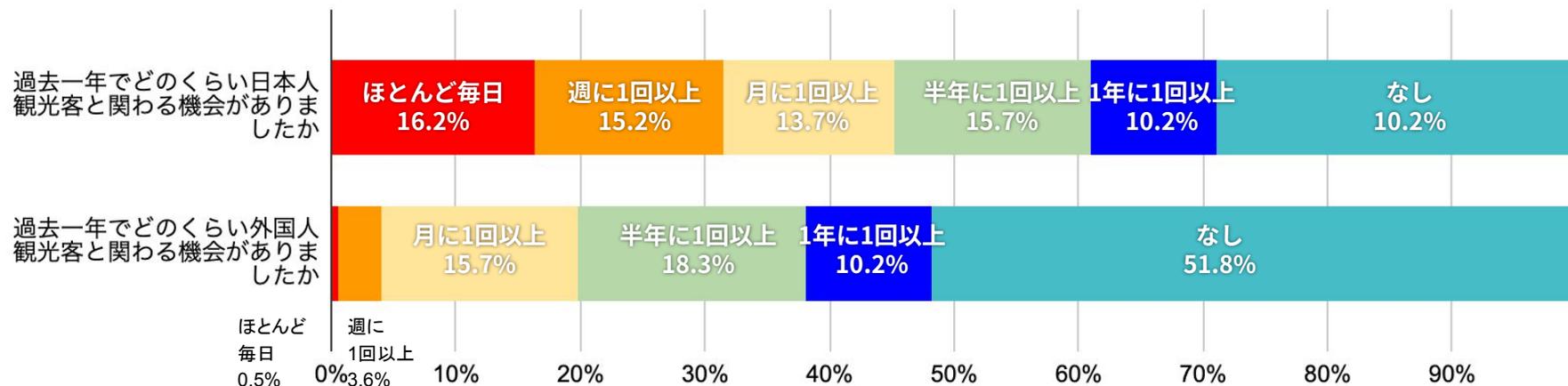
あまりそう思
わない2.5% 回答なし
0.5%

南房総市の魅力のうち、域外の人に勧めたいと思うものは何ですか



- 南房総市の魅力を域外の人に伝えたいか、については「非常にそう思う」と「ややそう思う」を足し合わせて91.4%となった。
- 域外の人に勧めたい魅力として多かったのは、自然環境や食べ物についてだった。住環境、人間性を挙げる声が続いて多く、移住や二拠点、関係人口といったテーマでも地域をPRできると捉えられているようだ。

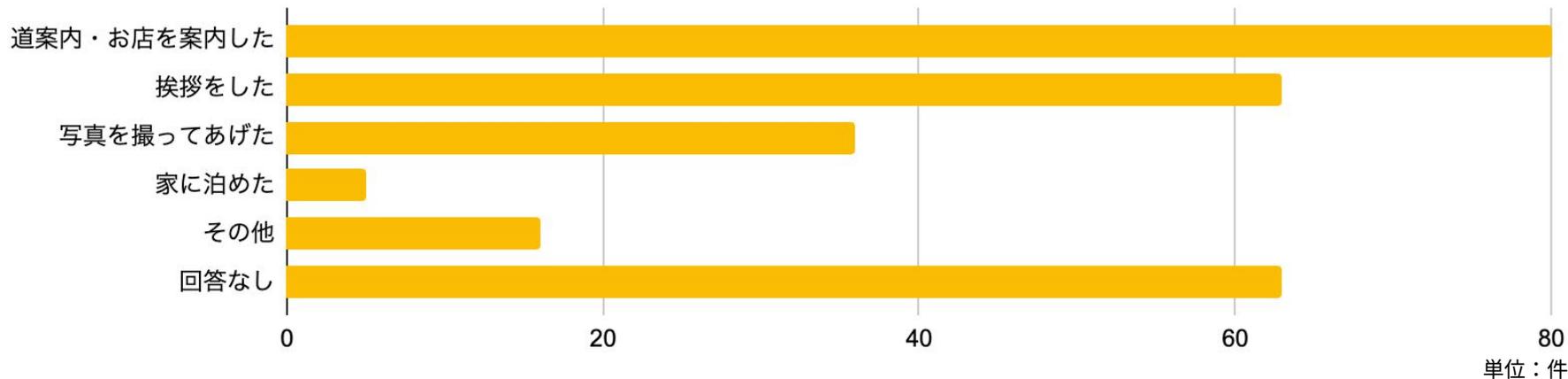
⑥観光客との接点（頻度）



- このアンケートの回答者のうち22.8%が観光宿泊関係者である。この比率から考えると、日本人観光客との接点については妥当な頻度が示されているが、外国人観光客との接点となると途端に比率が下がり、「ほとんど毎日」と「週に1回以上」を足し合わせても4.1%となった。また外国人観光客との接点がなしとの回答は51.8%で高く、インバウンドやオーバーツーリズムといった影響は当自治体にはあまり関係がないようだ。

⑥観光客との接点（観光客に喜ばれたこと）

観光客に何をしたら喜ばれましたか



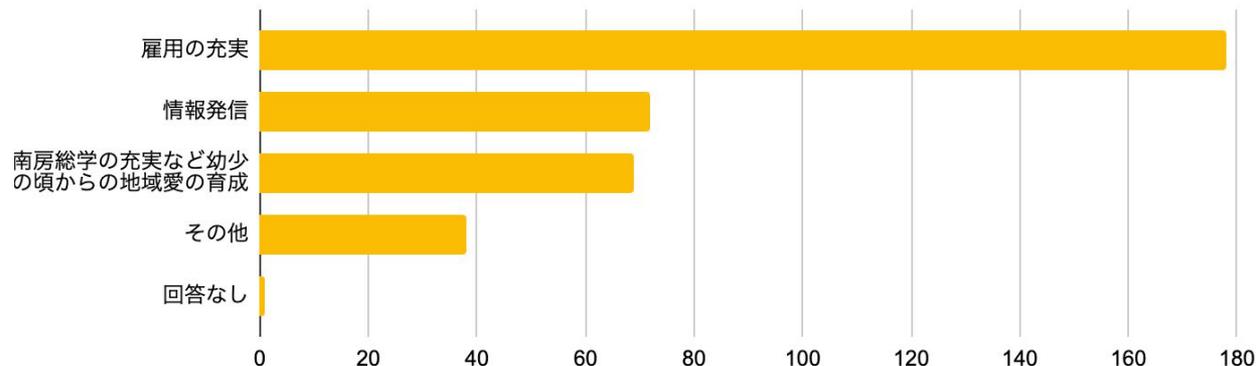
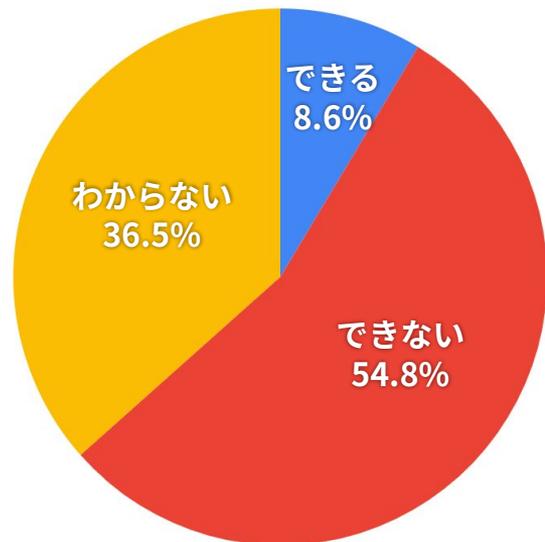
その他自由記入欄より

- 歴史について話した、お土産の相談にのった
- 美味しい食べ物・美味しいと思えるお店を教えた
- 食事、食べ方の説明
- 地域情報を教える
- 体験の提供
- 書道を教えた
- 自宅でのBBQなど人が集まる機会の提供
- 自宅でコーヒーを提供した。
- ビジネス

⑦まちづくりへの関心

人口減少、高齢社会を迎えるにあたり、これまでの祭りなどの伝統行事、文化継承が10年後もできると思いますか

地域が持続可能な状況を作るためには若者の人口を増やすことが重要かと思います。地元の若者が都心に出たのち、Uターンを実現するために必要なことは何だと思いますか



単位：件

その他自由記入欄より抜粋した主な意見

- 住環境の整備や支援制度の充実、子育て教育環境の整備、広域圏での大学・企業誘致
- 首都圏からのアクセスの改善及び2次交通の整備
- 若者、若い家族が楽しめる場を増やす
- 子育てと医療の充実。
- 交通の便
- 稼げる場所になること
- Uターン促進の施策

選択肢の質問と回答の集計結果 (回答数:197)

No.	質問文																	
1	南房総市の観光は重要だと思いますか	非常にそう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	回答なし											
		155	33	8	0	0	1											
2	南房総市観光協会が、観光まちづくりにおいて「司令塔」の役割を担う「地域DMO」に登録されたことを知っていますか？	はい	いいえ	回答なし														
		78	118	1														
3	南房総市や観光協会の具体的な実施事項を知っていますか	よく知っている	やや知っている	どちらともいえない	あまり知らない	全く知らない	回答なし											
		21	52	34	60	28	2											
4	南房総市の魅力を域外の人に伝えたいですか	非常にそう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない	回答なし											
		113	67	11	5	0	1											
5	南房総市の魅力のうち、域外の人に勧めたいと思うものは何ですか 複数回答	海や山などの自然	食べ物	住環境	人間性	支援制度	その他	回答なし										
		178	132	54	38	15	13	2										
6	過去一年でどのくらい日本人観光客と関わる機会がありましたか	ほとんど毎日	週に1回以上	月に1回以上	半年に1回以上	1年に1回以上	なし	回答なし										
		32	30	27	31	20	56	1										
7	過去一年でどのくらい外国人観光客と関わる機会がありましたか	ほとんど毎日	週に1回以上	月に1回以上	半年に1回以上	1年に1回以上	なし	回答なし										
		1	7	31	36	20	102	0										
8	観光客に何をしたら喜ばれましたか 複数回答	道案内・お店を案内した	挨拶をした	写真を撮ってあげた	その他	回答なし												
		80	63	36	23	56												
9	観光客が増えることで、あなたの暮らしに良い影響が出ていますか	非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	まあそう思わない	全くそう思わない	回答なし											
		57	68	55	9	8	0											
10	「観光」はあなたにとって、どのような良い影響がありますか 複数回答	自分の仕事や収入に直結している	地域に経済効果をもたらしている	交流関係が広がる	景観美化に役立っている	地域の魅力を知ってもらえて嬉しい	影響なし	その他	回答なし									
		75	146	52	27	92	17	5	0									
11	「観光」はあなたにとって、どのような悪い影響がありますか 複数回答	普段の買ひ物が観光地価格になった	交通が混雑するようになった	景観が悪くなった	影響なし	その他	回答なし											
		30	98	18	73	18	2											
13	人口減少、高齢社会を迎えるにあたり、これまでの祭りなどの伝統行事、文化伝承が10年後もできると思えますか	できる	できない	わからない	回答なし													
		17	108	72	0													
15	地域が持続可能な状況を作るためには若者の人口を増やすことが重要かと思えます。地元若者が都心に出たのち、Uターンを実現するために必要なことは何だと思いますか 複数回答	南房総学の実践など幼少の頃からの地域愛の育成	雇用の充実	情報発信	その他	回答なし												
		69	178	72	38	1												
19	南房総市や観光協会が主催する、観光に関するワークショップやセミナーに参加したいですか	はい	いいえ	回答なし														
		77	111	9														
20	あなたの性別を教えてください	男性	女性	回答なし	回答なし													
		112	70	13	2													
21	あなたの年代を教えてください	19歳以下	20～39歳	40～59歳	60～74歳	75歳以上	回答しない	回答なし										
		1	41	115	26	2	10	2										
22	南房総市に	住んでいる	働いている	両方	回答なし													
		88	57	44	8													
23	いつから住んで・または働いていますか	出身～現在までずっと南房総	Uターン	二拠点居住	移住	配偶者の地元へ帰って来るタイプの移住	転勤による一時的な居住	回答なし										
		46	76	10	25	12	13	15										
24	あなたの主たる職業を教えてください	観光宿泊関係	医療福祉関係	小売業	飲食業	農林水産業	運輸建設業	製造業	公務員団体職員	学生	無職	上記以外のサービス業	回答なし					
		45	8	3	12	2	5	6	65	1	7	37	6					
25	現在南房総に住むこと、または仕事をすることに、満足していますか	非常に満足している	やや満足している	どちらでもない	あまり満足していない	全く満足していない	回答なし											
		43	94	39	17	4	0											
26	今後も南房総に住み続けたい、または仕事をし続けたいですか	非常にそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない	回答なし											
		65	74	45	11	2	0											

【自由記入】南房総市の魅力のうち、域外の人に勧めたいと思うものは何ですか

No.	南房総市の魅力のうち、域外の人に勧めたいと思うものは何ですか	性別	年代
1	待機児童がない	男性	40～59歳
2	リピート来訪の魅力	男性	40～59歳
3	温暖なイメージ	男性	40～59歳
4	教育	女性	20～39歳
5	産業(農林水産業)	男性	40～59歳
6	史跡、ハイキング	男性	60～74歳
7	店舗紹介	男性	60～74歳
8	枇杷なばな	男性	40～59歳
9	文化的(アーティストな人が多く、文化芸術活動が盛んなこと)	男性	20～39歳
10	民芸品	回答しない	40～59歳
11	歴史、文化	回答しない	回答しない
12	歴史、由来	男性	60～74歳
13	歴史や伝承(八犬伝含む)	女性	40～59歳

【自由記入】観光客に何をしたら喜ばれましたか

No.	観光客に何をしたら喜ばれましたか	性別	年代
1	歴史について話した、お土産の相談にのった	女性	40～59歳
2	美味しい食べ物を教えてあげた	女性	40～59歳
3	美味しいと思えるお店を教えた	女性	60～74歳
4	地域情報を教える	男性	40～59歳
5	体験の提供	男性	40～59歳
6	食事	男性	40～59歳
7	食べ方の説明	女性	40～59歳
8	書道を教えた	女性	40～59歳
9	自宅でのBBQなど人が集まる機会の提供	男性	40～59歳
10	自宅でコーヒーを提供した。	男性	60～74歳
11	観光客と接触無し	男性	40～59歳
12	該当	男性	20～39歳
13	ビジネス	回答しない	回答しない

【自由記入】「観光」はあなたにとって、どのような良い影響がありますか

No.	「観光」はあなたにとって、どのような良い影響がありますか	性別	年代
1	南房総の存在意義・存在価値を高める	男性	40～59歳
2	人が行き来していれば、交通が便利になるし、景観もよくなると期待	女性	40～59歳
3	雇用の創出	男性	20～39歳
4	競争が生まれることで商品が改善される		
5	観光をきっかけに関係人口や移住者が増える可能性がある	男性	40～59歳

【自由記入】「観光」はあなたにとって、どのような悪い影響がありますか

No.	「観光」はあなたにとって、どのような悪い影響がありますか	性別	年代
1	オーバーツーリズムの弊害を心配するレベルではない	男性	40～59歳
2	ゴミ	女性	40～59歳
3	ゴミが多い	男性	60～74歳
4	ごみのポイ捨てが増えた	女性	40～59歳
5	暇つぶしなどで批評家も来てしまうのは残念	女性	40～59歳
6	観光客のゴミ問題	女性	40～59歳
7	景観が悪くなった	男性	40～59歳
8	交通が混雑するようになった 価値観が違う人たちや、金持ちが来るようになった。	回答しない	回答しない
9	治安が悪くなる、たばこ等		
10	自然が汚れた	女性	40～59歳
11	騒音	男性	20～39歳
12	騒音などの話を聞いたことがある。	男性	40～59歳
13	地元と観光客の駐車スペースの取り合い問題	男性	40～59歳
14	土日の飲食店が込み合う	女性	40～59歳
15	道端のポイ捨てゴミが増えた	女性	40～59歳
16	夜に客が騒ぐ	男性	40～59歳

【自由記入】観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思える案がありますか (1/5)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
1	立ち寄れる場所を増やす	女性	20～39歳
2	夜の飲食が出来る場所がもっとあると良い。高齢者が多いお店が多く、若い人が入りにくいので、せめて家族連れが入りやすいお店がもっと必要だと思う。	男性	40～59歳
3	問題が多くあると思うが、花畑を復活させたい。	女性	40～59歳
4	目玉、イベント	女性	75歳以上
5	無い	男性	60～74歳
6	満足を超える感動体験があればリピートすると考える。	男性	40～59歳
7	美味しい料理、わかりやすい宣伝	男性	40～59歳
8	発信力が強いわけではないので、最初の一步としては、例えば、ハンディキャップを持った子供連れファミリーに絞って南房総に来る理由をアピールするなど、良さをアピールする先をかなり絞って、そこに刺さる売りをとがらせて、伝えていくと、そこを起点に唯一無二の観光地に育つと思います	回答しない	回答しない
9	南房総市の魅力は、お花畑に囲まれた花々の景色が印象的です。この魅力あるお花畑に囲まれた風景を持続可能な視点から継続的に再生する必要がある。	男性	40～59歳
10	南房総市ならではの食の体験や制作の体験の場を増やす。 夜のホテル近辺の飲食店の充実。 レンタカーの充実。	女性	20～39歳
11	南房総の自然そのものを味わえる場所を生かす。 里山や古道の整備に力を入れて 魅力ある自然を維持し 地元の方も観光客も素朴な時間を楽しめるようになると良いと思う。	女性	回答しない
12	南房総にしかない、南房総でしかできない 1泊2日の体験や1週間の旅行のプランがあると観光に来るハードルが下がると思います。 例・ダイビングやサップ、サーフィン、釣りのスクールと宿泊施設のセット。 ・一週間かけてみない南房総の観光地や温泉を回るサイクリングツアー	男性	20～39歳
13	南房総といえばの問いに対して、お決まりのワンフレーズが出てくるような統一されたプロモーションがあれば、観光案内としてわかりやすい	男性	20～39歳
14	南房総、安房地域産の商品開発。産地、加工ともに安房地域産のお土産品。 そこでしか得られない買えない体験や品物。 春夏以外の観光の提案。 古道や素掘りトンネル、南三原の堀？地下壕？など今まで知られていないスポットを掘り起こす。新たな施設を作るのではなくある物探し。古道や寺社など SNSなどでも素敵な写真を見る事があります。伊勢海老をもっとアピールする。房州エビ祭りなど千倉漁港の朝市など地域外へももっと発信する。	男性	40～59歳
15	道路縁石の清掃、草刈 花いっぱい運動	男性	60～74歳
16	道路、交通機関の整備	男性	40～59歳
17	道の駅は観光の入り口として重要な施設であると考えています。しかし、お土産や特産品の販売中心だと、他地域で類似施設もたくさんある中で、目的地となることは難しいように感じています。・和田地区の鯨資料館のように、1つ位に特化して市の特産・歴史を深掘りし、常設でデジタルサイネージや見たり、触ったり(匂いを嗅いだりする体験コーナー)の設置。・季節に応じて特設コーナーを設けて、動画やパンフレットとともにカヤックや SUPボードなどのようなものに乗ったりできるように展示し、体験型観光の紹介。近く海でみられる魚・生き物の写真の展示及び場所の案内。	男性	40～59歳

【自由記入】観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思える案がありますか (2/5)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
18	道の駅にドッグランを設置すればワンコ連れの観光客に喜ばれる。市内には安心して遊べるドッグランがない。来年供用開始になる「なみはらくじらパーク」のような狭いドッグランはあり得ない。エリアも大型犬エリアと小中型犬エリアは当然分ける。近隣のグリーンファーム館山は、エリアが狭いし管理が悪く不衛生。管理者が定期的に管理してもらえれば、うんちを片付けないマナーの悪い飼い主は稀で、基本的には飼い主は綺麗に使用する。絶対的に需要はある。ドッグランの周辺に水道は必要ですね。ベンチ、日よけがあると尚良いと思います。	回答しない	回答しない
19	道(特に国道や県道の雑草(特に歩道をなくす！	男性	40～59歳
20	店が少ない、営業時間が短く早く終わってしまう。	女性	40～59歳
21	朝、漁港で漁協に卸せないイセエビをみそ汁や丸焼きにして、漁港で朝ご飯を食べるサービス「漁港 de朝ご飯」を2,000円/人ぐらいで実施するなどはどうでしょう。	男性	40～59歳
22	駐車場を増やす。海のレジャー産業の充実。	男性	回答しない
23	地元住民の楽しく充実した暮らしぶりを見せること	男性	20～39歳
24	地元が観光客を受け入れる土壌を一体となって育てる意識の向上が不可欠です。	男性	40～59歳
25	地域の歴史を知ってもらいたい。宿泊できる場所が、もっとあるといい。魚料理が食べられる店がもっとあるといい。	女性	40～59歳
26	地域の名物料理を作る。朝市のようなイベントを定期的に開催する(野島ロータリーなど。	男性	40～59歳
27	体験型観光スポットを増やす。観光地に食べ歩き商店街を作る。	回答しない	40～59歳
28	体験型アクティビティを増やしていく サップ、サイクリングなど	女性	40～59歳
29	体験プログラムが充実され、お客さんに紹介して、体験してもらう。プログラムはアクティブな事ばかりではなく、文化的なこと、芸術的なこともあったらいいと思う	男性	40～59歳
30	千倉町の花畑の再開発 海岸の清掃 2次交通の整備 高速バス 千倉まで延長	女性	40～59歳
31	千倉漁港を立ち入り禁止にするのではなく、海釣り公園を整備すると良い。また、漁船に乗せて短い距離でも海から海岸線等を見学できると良い。 鋸南にある「ばんや」のような食堂が港にあると良いです。	男性	60～74歳
32	整理された、見やすい、インターネット情報	男性	60～74歳
33	色々な施設の拡充等	男性	40～59歳
34	車以外の交通機関の充実	女性	40～59歳
35	自然を活かした、都心の人でも抵抗なく楽しめるような文化度の高いイベントがあるといい	女性	40～59歳

【自由記入】観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思える案がありますか (3/5)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
36	自身の地元を大切に思うように、訪問地に敬意を払い楽しんで欲しい	男性	60～74歳
37	市内には低名山、さまざまな史跡、マリンスポーツ等、それぞれの分野で魅力あるポイントがあります。それぞれを整備し周知させる事によって、首都圏のワンダーランドになり得ると思われます。	男性	60～74歳
38	市・民間の施設を問わず、トイレを気持ちよく使用できるようにする。個人的に遠出したときに、訪れた先のトイレを気持ちよく使用できると、また来訪しようと思うため。	男性	40～59歳
39	山の上から海を見渡せる絶景ポイントを作る	男性	60～74歳
40	高速道路の充実	男性	20～39歳
41	耕作放棄地対策及び道路環境の維持(草刈りをできるところから実施する。	男性	60～74歳
42	景観整備、道路、駐車場、トイレの整備、アクアラインの渋滞解消	男性	40～59歳
43	景観整備、資源保護、花畑再生、シャッター街の利活用、移住、定住促進	男性	40～59歳
44	空き地、道路脇などの草木が乱雑だともっと環境美化に努めた方がいいと思う	回答しない	20～39歳
45	金曜日に仕事を終えた後に訪れ、午後8時頃から食事を愉しみ宿泊し、屋近くまで宿でのんびり過ごすことのできる宿泊プランの提供	男性	40～59歳
46	狭くてもいいので、キッズスペースのような小さい子どもの遊ぶところを増やす。	女性	20～39歳
47	観光名所をわかりやすくする	女性	40～59歳
48	観光地を巡るための 交通アクセスをよくする	女性	40～59歳
49	観光地への移動手段を増やす(山奥へでも自家用車以外の移動手段やいつでも行かれる行きやすさ等	回答しない	回答しない
50	観光地での駐車場やルートをわかりやすくする。駐車場は有料化してもよいとおもう。	男性	40～59歳
51	観光客増加の為の、魅力的な定期イベントをもっと増やしてほしい。 ニワトリたまご論ですが、スタートは少なくとも増やせる改善を図りながら、朝市やミナジャズ、産業まつり、海人祭り、夏祭り等現状でもいいものがたくさんあるので、頻度を増やす、内容を変える等でも十分集客は増やせると思います。更に新しいイベントも追加をお願いします。	男性	40～59歳
52	観光客参加型、体験型イベント	男性	40～59歳
53	観光客を一括りにするのではなく、それぞれの観光客に適した接し方で接する	男性	40～59歳
54	観光客より、雨天対応型の観光施設が欲しいとの声を頻繁に聞きます	男性	20～39歳
55	観光スポットを巡るミニバスや、平日の体験やイベントツアーなど	女性	40～59歳

【自由記入】観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思える案がありますか (4/5)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
56	観光スポットを集約して、まずはその周辺のおもて環境を整備する。	男性	40～59歳
57	観光ガイド、観光タクシーの充実化	回答しない	回答しない
58	海沿いへの日帰り大型入浴施設の設置 露天風呂含む 地元住民への割引	男性	40～59歳
59	沖ノ島を訪れる外国人もいるが、英語でのパンフレットがないのが残念です。ハイキングコースも英語での案内があるといいと思います。車がない人でも公共交通機関を利用してもっと観光しやすくなる仕組み。	女性	40～59歳
60	飲食店を増やした方がいいと思います	男性	40～59歳
61	磯遊びができるように 磯玉等まで漁業組合により禁止されている 自然発生の小さな貝類は取っても良いではないでしょうか	男性	75歳以上
62	移動手段を増やしてほしい 例えば、循環バスや JRの本数増や特急の開通など	男性	40～59歳
63	安房地域協働で観光事業を行う	男性	40～59歳
64	わかりやすい魅力発信	男性	20～39歳
65	わかりやすい観光案内版。域内の観光施設や観光ポイントのわかりやすいマップを市内のお店、宿、道の駅などで無料で手に入れることができること。	男性	60～74歳
66	まだ わからないです??	男性	60～74歳
67	まずは道路や道路脇、空き地等の環境整備が必要。お客様の安全・安心に繋がります。	女性	60～74歳
68	そもそも観光客に対してウェルカムの気持ちを持っているか疑問なところも多いので、笑顔でいらっしゃいませが言えるようになること。	女性	40～59歳
69	ショッピングモール等の誘致。地域経済の発展につながるのでは？	男性	40～59歳
70	キャッシュレス、ウェブ予約等デジタル面での利便性向上	女性	20～39歳
71	ガソリン、交通費の割引チケットの配付	男性	40～59歳
72	お洒落なお店がある、安心安全な求めやすい野菜や魚等のお店がある。 交通利便性。観光スポットが増える。住民も経済的に豊か且つ健康的なこと。治安が良い。地元住民が自慢出来るが増えること。 景観が綺麗。	女性	40～59歳
73	SNS等での市内店舗紹介ブログの発信	男性	60～74歳
74	SNSで情報発信をもっと増やす(Instagram、TikTok 南房総でしか見れない、体験できないものを発掘し、提供する	男性	40～59歳
75	1.観光客の目的、ニーズにあったもの、ことの提供 2.自然資源の活用と有料化の検討	女性	40～59歳
76	○案内看板に英文や中国語表記を追加	男性	40～59歳

【自由記入】観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思える案がありますか (5/5)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
77	「ここに聞けば全てがわかる」ような力強いものがほしい	女性	40～59歳
78	<ul style="list-style-type: none"> ・名前と場所が認知される機会を増やす。 ・バスツアーだと大勢でお年寄りのイメージなので、タイムズカーシェアの乗り捨てポイントを用意するとかはどうでしょう。 ・もしくは小金持ち向けに小規模ミニバス(ロケバスみたいな改造ハイエース等でツアーするとか。 ・都会の親子向けに農業体験、地域活動体験などで地域の人達がしているようなボランティアワークをオープンにイベント化すれば、異文化を知るチャンスになると思います。 		
79	<ul style="list-style-type: none"> ・電気自動車の充電コーナーを増やしたほうが良いと思われる。 ・北九州市のように映画の撮影地を増やし誘致し、映画の聖地として来たらう。 	男性	20～39歳
80	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関を便利にする。 ・観光案内のタッチパネルか 音声認識で、案内の方が不在時でも 対応できるようにする。もしくは、観光案内のアプリを 作って、自分で調べられて 楽しんでもらう。ロケ地案内等、休日、平日問わず、ガイドさんを 館山市や鋸南町、鴨川市 それぞれの場所のガイドさんに 繋げて、観光客を最後まで 案内し、楽しんでもらう。 	女性	40～59歳
81	<ul style="list-style-type: none"> ・見る・買う・食べるの従来の観光から「何をするか」にシフト変更。 ・どこに行けば何ができるかの案内を、各地域バラバラではなく一元化する。 ・全体を把握できるポータルサイト(英語版含めが必要) 	女性	40～59歳
82	<ul style="list-style-type: none"> ・キレイな海と広がる青空、そして里山をアピール ・フラワーロードの景観を整えて、駐車場を整備して海に来てもらいやすくする ・海のインフラ(トイレ・水道・駐車場の整備 ・ローカルバスを活用できるとよい →南房総・館山・鴨川・鋸南で同じマーケティング戦略をするとよい 	男性	40～59歳

【自由記入】 伝統行事、文化伝承の実現にあたって具体的な案があれば教えてください (1/4)

No.	伝統行事、文化伝承が必要だと思う方は実現するにあたって具体的な案があれば教えてください	性別	年代
1	歴史には由来あり。それが観光資源だから。	男性	60～74歳
2	房州地域への郷土愛はそのままありながらも仕事などの他の理由により都市住民になった方は多いので、その人やちを呼び戻すための施策が必要だと考えます(ふるさと納税などを使った双方が WinWinになれるための募集など。	男性	40～59歳
3	文化伝承はもちろん必要です。しかし、細かい行事が多すぎます。統合する必要があります。そして、各自の町内会のみならず、市内に周知し、参加を呼び掛ける必要があります。となり町との交流や連携が足りないし、身内だけという閉鎖性が最大の問題です。観光協会の運営も閉鎖的です。	女性	40～59歳
4	文化伝承のための講座を開催 担い手に補助を出す 子供たちに、もっと積極的に参加してもらえるような何か…。 学校で学ぶ機会を増やす 郷土料理とか食から学ぶ機会が増えるといい もっと郷土料理が食べられる店や販売する店が増えるといい 高齢者と若い世代が交流できるイベント 祭りに補助金を出す 祭礼関連のことをもっとSNSでPRする 今残っている文化を記録して残して、その良さを SNS等で発信していく。	女性	40～59歳
5	日本人としてのアイデンティティーを持つ為に、日本の国から身近な地域の歴史など、掘り下げて理解する講座や、セミナーの開催。 在住外国人の日本語や地域文化の教育。	回答しない	回答しない
6	動画で保存する。	男性	60～74歳
7	伝統文化、遺産やランドマークとなるものが少ない為、観光としての資源が少ない。	回答しない	回答しない
8	伝統行事や文化活動に気兼ねなく参加できるよう、費用や補償を公的に手厚くサポートする。 具体的には祭礼や文化活動に関わる費用を助成し(工芸品購入、修繕費、衣装、活動費などなど、準備や練習や活動が負担にならないよう、休業補償や文化活動への参加奨励などなど社会的、経済的、精神的負担を減らし、関係人口を増やす。 上記のような施策は財政出動、積極財政により可能だが、永年かけて気の遠くなるような時間と粋な先人達の情熱によって口伝的に連綿と受け継がれた文化や伝統技術は一度失われると再建は極めて困難である。 今まさに過渡期であり転換期であり正念場であると思うので行政でサポートできることは考えうる限り全力でやるべきだと思います。 人口減少とともにプレーヤーも高齢化、減少し、さらに稀有な存在になっています。 今まだ元気なプレーヤーがいるうちに手を打たなければ手遅れになる予感しかありません。 従来通り民間の善意に頼ってばかりいたら確実に衰退し、消滅するでしょう。 革命的な代替案がないのであれば今すでにある文化や人的資源(プレーヤーを強かにサポートするべきです。	男性	20～39歳
9	伝統行事などに興味のある 社会人や学生団体などのコミュニティに呼びかけ参加して頂けるような仕組みをつくる。	女性	40～59歳
10	伝統行事、文化伝承などはやはりお金がかかる事、地域高齢化になり負担額がその下の子供にのしかかってきている。地域住民が多い地域は稼ぐ人口が多いが、の地域は伝統・伝承とわかっていても続けるのが難しくなっているのが現状だと思われる。	回答しない	回答しない
11	地元住民だけではなく観光客も体験できるような仕組みがあると祭礼などの行事が維持できるかもしれませんが、一方で、地区の財産を扱っていることで、マナーの悪い人には参加してほしくないと思うと思うので難しい部分もあると思います。	回答しない	回答しない
12	地元の祭りを観光客を呼ぶための観光祭りにしないでほしい。 地元の祭りも決算や進行を明確にし、付加価値をつけて残さなければ、と思わせる努力が必要だと思う。 目的やお金の動きが不明瞭な祭りは淘汰されても仕方ない。	女性	40～59歳

【自由記入】 伝統行事、文化伝承の実現にあたって具体的な案があれば教えてください (2/4)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
13	地元 地域の方々の意識改革「既に地元民だけでは維持できない」ことを踏まえ、様々な人を受け入れる寛容さを学ぶ時期かと思えます	女性	40～59歳
14	地域間での連携、または統合	男性	40～59歳
15	地域外の関係人口と伝統行事を 1回性じゃない形で紐づける。	男性	40～59歳
16	地域の子供達の地域への愛着を植え付けることが必要。	男性	40～59歳
17	地域で完結しようとしている感じがある。人手は足りないので意識して積極的に地域外から募集する。紙資料や SNSなどで告知する。また地元と地域外の人を繋ぐ間に入る人が必要。口伝えのものが多くので映像や資料でしっかり記録する。資料がしっかりと残っていれば一度中断してもまた再開出来る可能性がある。	男性	40～59歳
18	地域からの受け入れを柔軟にする	女性	40～59歳
19	全ての文化を残すことは厳しいと思うが、 ・研究機構に携わってもらい保存の方法について一緒に考える ・定期的に文化を紹介するツアーを設ける(小中学生の修学旅行向け 等を検討してみたいかがでしょうか。	男性	20～39歳
20	千倉町に限っては、せつかく各地区に立派な山車があるので、山車小屋にしまっておくのではなく、市民や観光客が目に入るような施設に展示するように留め置きすると良い。例えば、今度できる旧こつと小学校後のコミセンや千倉駅等、各地区の山車小屋を経費はかかるが、ガラス張りにして見せる等工夫があると、伝統が生きてひきつがれるとおもう。	男性	60～74歳
21	少子高齢化による担い手不足解消が重要な問題です。ただ補助金や助成をすれば解消する問題ではないと思います。今後の担い手の意識改革や伝承にかかる古き制度の(長男しか出来ないとか等変更も併せて考える必要があると思います。	男性	40～59歳
22	少子化対策 過度なプライベート意識の排除	男性	20～39歳
23	純粋にその地区の人間だけでは成立しなくなっている。安房地域単位で交流人口を増やして行事を守っていく必要がある。	男性	40～59歳
24	縮小、簡素化しての実施など	男性	40～59歳
25	住民を増やす	女性	40～59歳
26	若者や子育て世代の支援等 衣食住の確保等	男性	40～59歳
27	若者が減っているので、移住者制度を強めた方が良い	男性	40～59歳
28	市が全ての伝統、文化行事を管理し、伝承者を育てて行事を行う。地域外人から募集して伝承者の育成等。	男性	60～74歳
29	子供たちへの伝統文化の継承する為の啓蒙活動	男性	40～59歳
30	子供、若者に対する伝承対策 (無償)	男性	60～74歳

【自由記入】 伝統行事、文化伝承の実現にあたって具体的な案があれば教えてください (3/4)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
31	子どものころから住んでいる人も、移住してきた人も、参加したければ参加できるし、参加したくなければ参加しなくても大丈夫だという雰囲気。	女性	20～39歳
32	祭りの時だけの人員を外部から受け入れる。 祭りの前後で地域に滞在してもらい現地の仕事を手伝う旅の仕方。 沖縄では少なくとも20年以上前から存在しており、エイサーを踊る時間に合わせて行われている。	女性	40～59歳
33	祭りなどを東京や都会へもっと PR	男性	40～59歳
34	祭りなどの情報をもっと出す。意外と参加したいけれど、勝手がわからないという人はいると思う。観光客の参加も視野に入れて。	女性	40～59歳
35	行事等の手間を省く、簡素化するなど現代に合わせた形にする必要があると思う。例えば、昭和では料理を作っていたが、令和では料理は注文するなどを検討する。又行事を行う、継続したい人が、行事を行う、継続する意味を皆に改めて説明し合意点を見つけ協力を得ることが大切と思う。	男性	40～59歳
36	行事や伝承の継承の仕方の見直し行う。 ・継承の重要性を全世代で再認識できるようなプログラムの構成。 新聞やSNSでの発信を行う。・現代に合わせてられる部分は現代に合わせていく。・まずは、スタート地点として、「遊び」として参加してもらおう。・ビデオ、写真、音声などのデジタルデータで記録を残す。 ・地域伝統や行事を外部に発信するためのプラットフォームを整える。(移住サイト等に、各地区の行事の様子を載せる ・世代間の交流を増やす。園や学校と協力をし、次世代への直接の指導の場を設ける。積極的に参加しない家庭の子どもに伝えられる。 地区ごとの協力者が必要になってくる。 ・地域の高齢者が持つ具体的な技能の把握リスト化。(手仕事、郷土料理、民話など)	女性	20～39歳
37	行事や伝承するしないのマニュアル化や一部簡素化を行い、だれでも関わっていけるような仕組づくり	男性	40～59歳
38	恒例の行事を催し、市内外に 認知して貰うようなプロモーションを検討	男性	60～74歳
39	県内外の地域を離れて暮らしている若年層へ参加を呼びかけることや、居住地区以外の行事にも参加しやすいような受け入れ体制をとること。(SNSなどの活用	女性	20～39歳
40	規模を小さくして人が居なくなるまでのらりくらか人口を増やして文化を変化させていく。	男性	40～59歳
41	帰省しやす日に 行事をあてる。	女性	40～59歳
42	企業誘致及び移住者を増やす	男性	75歳以上
43	関係人口を増やす 地域外はもちろん、外国人など	男性	40～59歳
44	観光産業との連動	男性	20～39歳
45	観光客や他地域からの参加	男性	40～59歳
46	活動できる人数の確保とやる気	男性	20～39歳
47	格式や厳格に伝統に拘らず、次世代が取り組みやすいように変えていくことからはじめたらいいかと思う	男性	40～59歳

【自由記入】 伝統行事、文化伝承の実現にあたって具体的な案があれば教えてください (4/4)

No.	観光客にこうしたらもっと喜んでもらえると思う案がありますか	性別	年代
48	各神社や地域で色々とは思うのが、小さなお祭りを、ある程度の地域ごとに決まった日に集約できれば、観光客に周知し易くなる。	女性	40～59歳
49	外部の人材を呼び込む	男性	40～59歳
50	移住を促進する補助を市として充実させる。全国祭り好きのサークルなどを sns等で呼びかけ、祭り時期だけ滞在、参加してもらい南房総の魅力を体験してもらう。	男性	40～59歳
51	移住された方が地域の行事に参加されていない地区があるため、地域内でのまとまりがなくなっていると感じます。	女性	20～39歳
52	もっと発信をし興味を持って頂く方を増やす 面倒だから、人が居ないからとイベントを辞めない	男性	20～39歳
53	まったく知らない人でなく、地元出身の人に、観光がてら、地元に住んでいないけど祭りに参加しやすくする仕組みがあるといいなと思う	女性	40～59歳
54	ボランティア募集	男性	60～74歳
55	テレワークの普及により会社への出勤も減ってきている為、住居選びの選択の幅が広がってきているので移住の推進。私もですが移住してきましたが 会社、取引先以外での交流がほとんどないので、移住者向けのコミュニティを作るなどし、地元民との交流を図るような場を設ける。	男性	40～59歳
56	できれば伝承されたいが、文化伝承をしなくてはいけない、しなくてはいけない、と思えば思うほど、その文化が魅力的に見えなくなってくる。なくなっちゃうけどしかたないね(涙みたいなスタンスでいてくれた方が伝承したくなると思う。あとは、伝承を望む相手に届けばいいと思うので、資料としてまとめておくとか、動画として残しておくとか、そういう方法も考えておけば伝える側も気が楽なんではないでしょうか。		
57	した方がいいとは思いますが、自分の時間を割いて労力をそこに割けるかというとなかなか難しい。そのはざままで悩む人も多いと思う。外の人が気軽に行事に参加できる仕組みがあるといいかも。金銭面でも、体験料を取れたらプラスになる。	女性	40～59歳
58	この地域は年配の方を中心に閉鎖的に新しいものを受け入れない傾向が強いと感じる。ただ、マンパワーが足りないのが実際に、例えば地域との合意形成を図り、体験観光みたいに行事への体験参加などのメニューを作る。	男性	20～39歳
59	お祭りの場合は衣装にも結構なお金がかかるので、行政で補助、助成などがあると良いと思います	女性	60～74歳
60	uターン対策や人口減対策	男性	60～74歳
61	SNSによるアピール、投げ銭	男性	40～59歳
62	SNSなどで大々的に宣伝し、魅力(メリットや人手不足)デメリットなどを伝える	男性	20～39歳
63	「できないもの」は「できない」と受け入れ、熱意と価値があるものだけが残り、自然淘汰されること必要	男性	40～59歳

【自由記入】若者のUターンを実現するために必要なことは何だと思えますか (1/2)

No.	地域が持続可能な状況を作るためには若者の人口を増やすことが重要かと思えます。地元の若者が都心に出たのち、何だと思えますか	Uターンを実現するために必要なことは	性別	年代
1	労働力の確保		男性	60～74歳
2	養育費の金銭的支援		女性	40～59歳
3	物価が安くなり生活が楽になること		女性	40～59歳
4	買物ができる場、娯楽施設		男性	40～59歳
5	日常交通		男性	40～59歳
6	特有な風習が嫌で離れる話を聞く		男性	60～74歳
7	道路などの環境整備		女性	40～59歳
8	地元に残っている側の意識を変えていくこと。		女性	20～39歳
9	大規模子育て支援		男性	40～59歳
10	総体的に人数の少ない若者になんでもやらせようとしすぎ。もっと負担軽減すべき。昔と今では違う。		女性	40～59歳
11	生活を支える補助		男性	40～59歳
12	親子の絆。また、大学の設置も重要。海関係のスポーツ大学とか、漁師専門学など		男性	40～59歳
13	情報発信若い世代の考えを施策に反映		回答しない	回答しない
14	消防団、青年会をなくすこと		男性	20～39歳
15	住環境の整備や支援制度の充実、子育て教育環境の整備、広域圏での大学・企業誘致		女性	40～59歳
16	住環境の充実		女性	40～59歳
17	住環境		女性	20～39歳
18	住むところ、教育の魅力		女性	20～39歳
19	首都圏からのアクセスの改善及び2次交通の整備		男性	40～59歳
20	若年層における経済的、制度的な負担をなくし、のびのびと活動できるように公的にサポートすること		回答しない	回答しない
21	若者、若い家族が楽しめる場を増やす		男性	40～59歳
22	子育て支援等		男性	40～59歳

【自由記入】若者のUターンを実現するために必要なことは何だと思えますか (2/2)

No.	地域が持続可能な状況を作るためには若者の人口を増やすことが重要かと思えます。地元の若者が都心に出たのち、何だと思えますか	Uターンを実現するために必要なことは	性別	年代
23	子育てと医療の充実。岩井あたりに企業誘致。		男性	60～74歳
24	仕事だけでなく、南房総で面白いことがいくつも起こっていること。若者はそういったことに敏感(だからこそ都会に出る		回答しない	回答しない
25	交通の便		男性	40～59歳
26	交通の便		女性	40～59歳
27	観光や農業、漁業に親しむ学習機会を作る		女性	20～39歳
28	官民連携		女性	20～39歳
29	稼げる場所になること		男性	40～59歳
30	何らかの補助金		男性	40～59歳
31	よそ者扱いをしない品位のある人格を地元の方々が育まれたら定住し易い街に変わると思えます		女性	20～39歳
32	イケていること		女性	40～59歳
33	Uターン促進の施策		男性	40～59歳
34	1人暮らしできる場所		女性	40～59歳

【自由記入】南房総市の観光施策について評価できる点は何か、ご意見があればご記入ください (1/3)

No.	南房総市の観光施策について評価できる点は何か、ご意見があればご記入ください	性別	年代
1	南房総市は道の駅を多く持っている。ここ何年かで道の駅をリニューアルさせ、機能強化あるいは販売の強化を図っている点は評価できる。	男性	20～39歳
2	道の駅は観光客がよく立ち寄っているように思う。	男性	40～59歳
3	道の駅の充実	女性	40～59歳
4	道の駅の運営	男性	40～59歳
5	道の駅については、それ自体が行く目的になっているのでいいと思います。	男性	40～59歳
6	道の駅が充実していること。しかし各箇所の食べ物屋が不十分と感じる。白浜は早急に手を打つ必要がある。	男性	60～74歳
7	道の駅	男性	40～59歳
8	観光拠点にトイレが整備されている	男性	60～74歳
9	定期的に南房総市にて観光に携わる業者に情報共有を行っていただいている。	男性	20～39歳
10	地域DMO法人として観光地域づくりに積極的に取り組んでいる点。 定住自立圏予算を活用し広域でのプロモーションを行っている事。	男性	60～74歳
11	観光資源の有効活動、PR活動など	回答しない	回答しない
12	観光協会の法人化	男性	40～59歳
13	観光協会がしっかりと様々な事業やプレイヤーをバックアップしていること。	男性	40～59歳
14	イベントを頑張ってやっていると思う TVで南房総の風景を使っのロケ等、PRを頑張ってやっていると思う。	女性	40～59歳
15	過去にはなかった新しい取り組みをしているところ。	男性	60～74歳
16	野菜や、魚などの、食の魅力は、すでに知れ渡っているので、違う面での、イメージ展開、文化的なイベントとしての、みなジャズとか、ストリートピアノなど	男性	60～74歳
17	海女祭りやみなジャズなどイベントを継続している点。	男性	40～59歳
18	海女祭り、ジャズフェスティバル、音楽の、種まき	女性	75歳以上
19	ジャズフェスやストリートピアノなど無料で参加できろものが多いのは良いと思います	女性	60～74歳
20	ジャズフェスティバルやラブピアノなど文化的なイベントを企画し、継続していること	男性	20～39歳
21	頑張っていると思います。 企画としては、一般大衆向け以外に在住富裕外国人や富裕層を個別に誘客するコンテンツの充実してはどうか。 内部変革としては、生産性の高い1次産業の6次化により、観光という手段を用いた農林水産業事業者の所得向上が地域として、必須かと。 これらがビジョンだけでなく実利が見えれば、全体が良い方向に動き出すかもしれません。	回答しない	回答しない

【自由記入】南房総市の観光施策について評価できる点は何か、ご意見があればご記入ください (2/3)

No.	南房総市の観光施策について評価できる点は何か、ご意見があればご記入ください	性別	年代
22	やる気のある職員さんがいること	男性	40～59歳
23	ふるさと納税の成功	男性	40～59歳
24	ふらりや、鄙の里は道の駅が魅力的で充実している。 トライアルステイなど移住体験を実施している。もっともっと知られて欲しい。	男性	40～59歳
25	スポーツ大会等の実施	男性	20～39歳
26	ウマアジキャンペーン お祭りの開催	男性	40～59歳
27	ウェブの充実	男性	40～59歳
28	SNSやホームページ、紙媒体など、いろいろな方向から情報発信している。	女性	40～59歳
29	DMO登録ができたこと。	男性	40～59歳
30	DMOを取得し地域観光のアドバンテージをとることが期待されている	女性	40～59歳
31	DMoの設立	男性	40～59歳
32	CMやTV放送でよく見かける観光名所が多い。	女性	20～39歳
33	「南房総という広域」で首都圏からの人流を促す PR活動(地上波テレビの情報番組との取り組みなど	男性	40～59歳
34	・南房総ジャズフェスティバル、ストリートピアノフェスティバルなど、非常に文化度の高いイベントを企画、運営していること。 ・海女祭りでの観光客の海女体験など、伝統を新しい方向へ繋げていること	女性	40～59歳
35	積極的に多分野に取り組んでいる点	女性	20～39歳
36	新しいことに取り組む姿勢を感じます。	女性	40～59歳
37	近隣自治体との協力をさらに進めて「南房総エリア」を盛り上げてほしい	男性	40～59歳
38	個人的にはミナジャズは好きです。仙台市の定禅寺ストリートジャズフェスのようにアマチュア、プロももっと参加して大きくなればと期待します。	男性	40～59歳
39	昔から続くイベントは年々賑わいが増していて、地元民も観光客も楽しめる場となっていて嬉しいです。	女性	20～39歳
40	祭りやイベントへ開催は、地域住民には、喜ばれている。	男性	40～59歳
41	情報発信を良くしていること	男性	40～59歳
42	施設は不要 その費用を景観美観維持に使うて欲しい 草刈りやゴミ拾いを市の公務員の 職務にして欲しい	女性	40～59歳
43	山や海的环境整備をしている。	女性	40～59歳

【自由記入】南房総市の観光施策について評価できる点は何か、ご意見があればご記入ください (3/3)

No.	南房総市の観光施策について評価できる点は何か、ご意見があればご記入ください	性別	年代
44	海や山などの自然	女性	40～59歳
45	ワイルドな自然がそのまま楽しめる 親切すぎなくて 自分でみつけて	女性	40～59歳
46	食べ物はおいしい、自慢できる	男性	40～59歳
47	大房岬や、昔ながらの木でできた棧橋など古き物がの残っている	回答しない	回答しない
48	あちこちに広大な空き地がみられるので、空き地を利用したイベント、出店、観光施設の誘致を積極的に行った方が良いと思われます。	男性	40～59歳
49	何をするかを(しているか)をオープンにしてほしい	女性	40～59歳
50	特にありません	男性	60～74歳
51	特に	男性	40～59歳
52	無い。	女性	40～59歳
53	全くない	男性	40～59歳
54	わからない	女性	40～59歳
55	まだ、わかりません？	男性	60～74歳

【自由記入】南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください (1/4)

No.	南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください	性別	年代
1	里見氏についての歴史を伝えていくのも良いことですが、戦後80年立とうとしているが、戦争についての戦跡などを表に出して、後世に残して受け継がれていく事がない。(小中高の地域の授業で行ったりすることがないので、受け継がれない他の地域では記念館などあるのに。今後、昭和の時代の記念館があっても良さそうではないだろうか。	回答しない	回答しない
2	魅力的なお店が少ないのが残念。	女性	40～59歳
3	魅力がまだまだ眠っており、もったいない。地元民からしたらたかがそんなものかも知れないが、外の方からしたらすごい物語たくさん眠っている	男性	20～39歳
4	箱物 建物は要らない この地域の自然 気候を地元民が 気付き 誇る心を育成する	女性	40～59歳
5	白浜野島崎の道の駅を活かしてきていない、立地条件は魅力的なのでコンテンツがあればよいと思う	男性	40～59歳
6	白間津の花畑の耕作放棄地をすべて借り受けて花を咲かせて欲しい。また、第3パーキングを魅力的にリニューアルすべき。組合化して畑内に点在する花売り小屋を撤廃して欲しい。また、写真映えスポットになるような工夫、高台を作って背景に花畑が広がるようなものがあると良いと思います。	回答しない	回答しない
7	南房総市の「いいとこどり」や「南房総市観光協会」の HPIは調べたい事を探しづらい。	女性	40～59歳
8	南房総市、という単位でなく出来るだけ広い圏域でタッグを組む必要があるのかと。	回答しない	回答しない
9	特にありません	男性	60～74歳
10	特に	女性	40～59歳
11	道の駅の農産物に地元色をもっとだと 楽しいと思う	女性	40～59歳
12	道の駅に予算使い過ぎ	男性	40～59歳
13	朝市のお店が少ない、やってるかやってないかわからない イベントが少ない	女性	40～59歳
14	駐車場など観光者を受け入れるために最低限必要な整備の不足	男性	40～59歳
15	地域住民が集う、または集いなくなるようなイベントや施設や地理的資源を大切に保護し、育てていないような印象をうける。 職業柄、観光や移住の人々と接する機会が多々あるが、かならずといっていいほどローカルのオスズメを知りたがる。尋ねられる。 その際に胸を張ってオスズメできるスポットやイベントがほほない。(たとえば城山公園、八幡祭礼、ビーチマーケットのような 観光客を呼び込み、満足度を高め、継続的に足を運んでほしいのであればまずはローカルの集うイベントやスポットを盛り上げ、育てることが重要ではないでしょうか。 具体的には各地域祭礼の助成、公共の海岸トイレや海岸線、公共施設の清掃、整備、公園作り、花と緑の街やフラワーラインという割には花はなく荒れた道路の整備、新規・既存飲食店等サービス業への助成など	男性	20～39歳
16	地域への恩恵がない	男性	60～74歳
17	全然評価できない。今まで様々なプロジェクトを仕掛けては消えていった。マリオカー、房州 (伊勢)海老、海女さんが出演する PRミュージックビデオ、ご当地グルメなど、続かない。道の駅も怪しくなってきた。	女性	40～59歳

【自由記入】南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください (2/4)

No.	南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください	性別	年代
18	千倉の潮風王国が魅力を発揮しきれていない。大洗漁港や新潟のピア万代などのような魅力的な施設になって欲しい。中の生簀のコーナーがうまく活用されていない様に思います。店内が少し暗い気もします。 活気のある市場の雰囲気があると良いと思います。	男性	40～59歳
19	昔からある観光資源である「海」、「花畑」を完全無視しているところ。と言っても、これにはお金がかかるので、市に強力にアプローチすべき。 もっと理事に意見を聞くべき。理事会が体をていない。	男性	60～74歳
20	色々なことをやりすぎていて統一感がないことが残念です。	男性	20～39歳
21	宿泊施設が乏しい	女性	40～59歳
22	若者たちを取り込む魅力があまりない	女性	20～39歳
23	市全体として、場合によっては館山市と連携した、観光の方針と年度ごとに具体的に達成することがより明示化されるとよい。既にされているさろうが、ある程度尖ったことをシンプルに掲げたほうが、地域内外に刺さると思う。	男性	40～59歳
24	史跡等にガイド看板が無いが、古くて読めない。 整備されていない史跡も含めた地図が欲しい。	男性	60～74歳
25	合併から18年の月日が経つが、旧町村単位の考え方がいまだに払拭できていないと感じる。	男性	20～39歳
26	港や海岸線が不十分。サーフィンの充実を図ると良い。前問でも書いたが、海釣り公園はぜひ欲しい。	男性	60～74歳
27	公共施設を作ったり壊したりするお金があるなら、市として花畑を充実させたり、海岸を清掃したり魅力ある町作りを優先して欲しい。 魅力の無い町に観光客を呼び込むのは無理。 花畑は地主、海岸清掃はサーファー、観光客の呼び込みはホテル旅館に任せるのでは無く、市として出来る事をもっと考えて頂きたいです。	女性	40～59歳
28	公園、公衆トイレ等の社会資本整備を観光部局が担っている点	男性	40～59歳
29	交通網を強めて欲しい	男性	40～59歳
30	個人、企業問わず、撮影等を市内で計画する場合、国や県のほか、市の関係部署に管理者、使用許可等の有無の確認が必要と思いますが、観プロ課が窓口となって統一的に関係部署に確認することができていない。本人に関係部署に連絡するようになっていようだが無責任と思います。	男性	40～59歳
31	現場の声が届かない 中心となる指揮系統の方々 が全く理解していない	男性	40～59歳
32	景観整備(特に道路の雑草、道の駅に遊具などの子供が遊べる機能がとても弱い(潮風王国は特にもったいない	男性	40～59歳
33	具体的な新しい施策や、継続している観光施策の年間スケジュールがよくわからないところです。又、現在行っている施策も各運営グループだけでなく、部外関係者とのワークショップを行い、より集客できるようにした方がよいと思います。	男性	40～59歳
34	近年のTVの特集は隣接している市町ばかり報道され、南房総市としての報道がほぼ無い	男性	20～39歳
35	狭いコミュニティで盛り上がってる感がする	回答しない	40～59歳

【自由記入】南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください (3/4)

No.	南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください	性別	年代
39	観光業以外の人達の恩恵等	男性	40～59歳
40	観光客を受け入れる施設の少なさ。 ツアーではなく、単独で来る観光客の楽しみの少なさ。	女性	20～39歳
41	観光客を呼び込む新たなレジャー施設がない	男性	60～74歳
42	観光客に見てもらいたい場所が きちんと整備されてない所も あり、観光案内のパンフレット等 見る限り、案内が少ない。	女性	40～59歳
43	観光に力を入れていると感じない 観光施策をもっと市民に情報発信するべき 観光で南房総市がどれだけ潤うのか	男性	40～59歳
44	観光といいながら、イベントだけをやっているように見える 今の観光協会が何をしているのか、南房総市は何ををするのか、どのような役割分担をしているのか、まったくわかりません。	男性	40～59歳
45	観光シーズン中、道路周辺の草が伸びている道路が多く、観光地としては恥ずかしい。	男性	40～59歳
46	観光サイン(外国語表記含む)不足、規模の大きい観光イベント不足	男性	40～59歳
47	何をすることで観光客が増えるのか明確なビジョンと計画性が必要と感じる。	男性	40～59歳
48	やる気のある職員さんがスムーズに活躍できる仕組みがまだ少ないこと	男性	40～59歳
49	もっと密接に官民が関わり、南房総市全体で観光に取り組む必要がある。 具体的には、地域で一斉に観光に取り組む必要があると考えているので、観光について意思や考え方が共有でできる状態を作ったほうが良いと思う。	男性	20～39歳
50	まだ、わかりませんか？	男性	60～74歳
51	なんでもあるは、なんにもない たくさん魅力はあるでしょうが、勇気をもって、刺さる魅力にしぼり、外に伝える努力をすることが大切です 絞る勇気がなければ、伝わりません	回答しない	回答しない
52	どのようにすれば儲かるかという経済的な視点が苦手だと思います。	男性	40～59歳
53	どこかでやっている様なことを真似ても、新しいことをしていかなければ情報も発信されず、観光客の増加が見込めないのです、 南房総ならではの目玉作りが必要だと思います。	回答しない	回答しない
54	データに基づく分析や施策、過去の活動の結果検証を踏まえた現状分析から向かうべき(強化すべき戦略的方向性の明確化といった部分に改善余地があるように見える	男性	40～59歳
55	タクシーが充実していない。夜間使用できない。	男性	40～59歳
56	そもそもどんな施策があるのかがわかりにくい	女性	40～59歳
57	せっかくスポーツ合宿で使う体育館のホールのエアコン撤去してしまった。暑い。観光の部署が管理していない施設も、観光の資源という考え方が必要ではないか。	女性	40～59歳

【自由記入】南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください (4/4)

No.	南房総市の観光施策について評価できない点は何か、ご意見があればご記入ください	性別	年代
60	がっかりするような話しか入ってこない。 もうちょっと盛り上がってる地方のやり方などを勉強してほしい。シロウトが無駄なお金を使うより、要所要所はプロに頼むべき。	女性	40～59歳
61	PRが足りない。 鋸南町は頑張っているのが伝わってくる。	男性	40～59歳
62	PR	回答しない	40～59歳

【自由記入】上記の自由記入以外にご意見があればお聞かせください（1/2）

No.	上記の自由記入以外にご意見があればお聞かせください	性別	年代
1	野島崎灯台周辺がもう時代遅れになっているので、思いきって夜の恋人の聖地にしたらいかがですか。どこにもあるような定食屋ではなく、オープンカフェやバー、ライトアップ、音楽を流したり、夜間コンサートや上映会、ダンスパーティーなど。観光客を朝まで帰らせない！ また、今の若者の消費力が低く、のんびりに過ごす広場が必要です。ピクニック文化を復活させる。古くなった校舎はアトリエや町工場として若手クリエイターを誘致する。ほかの地域と若者人口の奪い合いをやめて、高齢者天国にするとか。都会の独り身の高齢者を誘致し、人生の最期を南房総市と伴に過ごしてもらう。	女性	40～59歳
2	魅力で「自然」としましたが、そのままにしておいて良いとは思いません。市にもっと管理をするように言ってください。道路の草など恥ずかしいです。	男性	20～39歳
3	南房総市外の事業者が一棟貸などのサービスをおこなう場合の税負担を増やすなどを検討して欲しいです。	男性	40～59歳
4	南房総市にもファミレスを誘致できると良いですね。	男性	60～74歳
5	南房総の観光資源である海沿いの道の街路灯は無機質な防犯灯ではなく、例えば原岡棧橋のような電球色の雰囲気のある街路灯にしてはどうでしょうか。街路灯には照らすだけでなくその場所を「魅せる」「演出する」機能があります。	男性	40～59歳
6	南房総の映える土産スイーツがない。パッケージがダサイ。「海老名のメロンパン」みたいなパワースイーツを作るべき。	男性	20～39歳
7	特にありません	男性	60～74歳
8	東京から移住してきて七ヶ月。住まい店舗は船形ですが南房総市に良く出かけイベントも参加し 館山市よりなじみが出てしまいました	男性	60～74歳
9	東京一館山のフェリー便を通年運航にしたらよいのでは	男性	60～74歳
10	地区の祭礼等の集まりで、慣習が田舎さ、品格が価値を下げているのを感じる。	女性	40～59歳
11	市民と観光客を対局のものとして考えているようですが、魅力ある商品は市民も買うし、魅力ある土地は観光客も住みます。 対外的という視点も必要ですが、あくまでも最終的には、魅力という点で考えてほしいです。そのためには潜在的に望まれている価値に敏感でいてほしいです。 また人口を増やそう増やそうとするのは時代の流れに反することだと思います。減るものは減ると捉えて、来てくれていることに注目してそちらを伸ばす方がいいと思います。 地域の持続という観点でも、これまで同様の方法で持続しようとこだわっているのではないのでしょうか？これまで同様の方法のためには、これまで同様の人数が必要だ、という既成概念を根本から壊さなければいけないと思います。伝統継承にしろ、教育にしろ、人を縛り付けて離さないようにしても成功しないと思います。南房総市の魅力を伸ばすことが成功になるかと思ひます。		
12	市内の地域によって、観光マップの有り無しがある。	回答しない	40～59歳
13	市の観光プロモーション課の職員と協会理事の意見交換会みたいのを開催し、同じ目線で同じ目標に向かっていけたらいい。	男性	60～74歳
14	財政出動、積極財政で解決出来る問題はたくさんあると思います。 少子高齢化も過疎もだいたい解決出来ると思います。 一時の兵庫庫 明石市 京市長の施策のような成功例もあります。 なにかと話題になる予算の問題ですが、 国家会計と家計の帳簿とは全く別物です。 金本位制ではない、通貨発行による現代貨幣経済社会においては必要などころには出資するべきです。 何十億の無駄な建物建てるより今地域に暮らす人的リソースにベットした方がはるかに未来があると思います。	男性	20～39歳

【自由記入】上記の自由記入以外にご意見があればお聞かせください (2/2)

No.	上記の自由記入以外にご意見があればお聞かせください	性別	年代
17	企画力よりも労働力不足が最大の問題点かと。 今後は、外国人労働力の積極的導入による薄利多売(労働力の確保も難しいし、文化の継承もカナリのエネルギーが必要だが。。型によるコンシューマー向けマネジメントを選ぶか、超富裕層向けに舵を切り、日本人雇用による地域の 6次化を含めたコンテンツの充実による質の高い地域の好循環かどちらかだと思います。後者の方が楽な気もしますが、増資が必要なことと体力の無い事業者は耐えられない ...。	回答しない	回答しない
18	館山市の秘書広報課がやっている様に観光協会の Instagramを、もっと積極的に活用した方が良いと思います。更新頻度を上げて写真ももっと美しく魅力的な写真にした方が良いと思います。街の魅力を簡単に伝える事が出来るツールだと思います。観光に行く時 Instagramで検索する事がかなりあると思います。目指せ 1万フォロワー！ 栃木県益子町の公式 Instagramはとても頑張っていて魅力がよく伝わります。参考に見てみてください。	男性	40～59歳
19	観光目的地となっている道の駅の特徴を今まで以上に出す工夫をしてほしい。	男性	60～74歳
20	観光協会の今後の役割として、インバウンドも含め新しいお客様を獲得する施策を講じていく必要がある。	男性	40～59歳
21	観光協会(富浦)の職員の愛想がない。電話も窓口も冷たい対応。	女性	20～39歳
22	・観光客と接する機会のある人で無愛想な人の比率が高いと思います。ホスピタリティ研修のようなものを行ってはいかがでしょうか。 ・Uターン率向上のため、地元に出せる仕事は地元に出すことが非常に重要だと思います。東京に食べ物にされないで欲しい。	女性	40～59歳
23	観光客が目にするであろうところを集中的に草刈りや景観整備することが必要ではないか。耕作放棄地や空き家など、個人の所有のものであっても、条例を作るなどして撤去や整理がしやすいものにして、街づくりを進める必要があると思う。 それと、アンケートの年齢区分の幅が大きすぎる。最低でも 10歳ごとか、5歳くらいで区切ってほしい。	男性	40～59歳
24	もっと、観光客にも地元の方にも 足元の整備をして、歩きやすくしてほしい。	女性	40～59歳
25	どの道の駅も中途半端になってしまっている 絶対ここという1つの巨大モールの存在をはやく作る必要がある すべてを集約した方が効率的	男性	40～59歳
26	せっかく山や海があるので、果物や野菜の収穫体験やキャンプ場や海水浴場、サーフィン等の充実をしてもらいたい	男性	40～59歳
27	ずる賢い移住者の存在に気を付けて下さい。	女性	40～59歳
28	セミナーに参加したいか、については内容によります。いまのところ魅力的なセミナーが見つかりません	女性	40～59歳
29	「観光」とは「光を観る」という言葉からきていると聞きました。 南房総市の光とは何ですか？イベントですか？ 地域にある産業や人々、暮らし、食べ物を見せて、そこに人々が来るのではないのでしょうか。 例えば食事も、道の駅を中心にアピールしていませんか？産業のひとつであれば地域の食堂にもっとスポットライトを当てることで、地域内消費は生まれるのではないのでしょうか。	男性	40～59歳
30	「ただの田舎」と「素敵なりゾート」を分けるのは、アートの有る無し。年間通して、質の高いアートを楽しめる観光地にすれば、若い人からのイメージもよくなると思います。ダサイと思われることをやらないように、企画側のセンスや審美眼を鍛えていくことも必要。	女性	40～59歳